

(表)

様式第4のり (第4条、第5条関係)

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要										
敷地面積		㎡								
給油空地		間口		m			奥行		m	
注油空地		有 (容器詰替・移動貯蔵タンクに注入) ・ 無								
空地の舗装		コンクリート・その他 ()								
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積			水平投影面積			
		階		㎡			㎡			
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口		
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり		
			㎡	㎡						
上階の有無 (給油取扱所以外)		有 (用途) ・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m) ・ 無)								
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分 (係員のみが出入りするものを除く。)の床面積 (2階以上を含む。)					
	第1号	㎡								
	第2号	㎡			㎡					
	第3号	㎡			㎡					
	第4号	㎡			㎡					
	第5号	㎡								
	第6号	㎡								
	計	㎡			㎡					
周囲の塀又は壁		構造等				高さ	m			
		はめごろし戸の有無 有 (網入りガラス・その他 ()) ・ 無								

(裏)

固定給油設備等	項目 設備	型 式	数	道 路 境 界 線 か ら の 間 隔	敷 地 境 界 線 か ら の 間 隔
	固 定 給 油 設 備			m	m
	固 定 注 油 設 備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び（ホース機器・給油ホース車（ 台））・給油タンク車			
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他（ ）			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他（ ）			
タ ン ク 設 備		専 用 タ ン ク		可燃性蒸気 回収設備	有・無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電話			

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第 2 5 条の 4 第 1 項各号又は第 2 7 条の 3 第 3 項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書（様式第 4 のホ又は様式第 4 のへ）を添付すること。